

市民の第九

2017

2017年
12月23日(土) 開演:15時
(開場:14時15分)

神戸文化ホール大ホール

神戸市営地下鉄「大倉山」駅下車すぐ
JR「神戸」駅、阪急・阪神・山陽電車「高速神戸」駅 下車徒歩約10分

ベートーヴェン

交響曲第9番 ニ短調op125「合唱付き」

指揮:朝比奈 千足

ソプラノ:老田 裕子 アルト:八木 寿子

テノール:馬場 清孝 バス:伊藤 正

管弦楽:神戸フィルハーモニック

合唱:神戸文化ホール第九合唱団

※神戸文化ホール第九合唱団は神戸市内の区民センターで練習を重ねたみなさんによって結成されています。

合唱指揮:伊藤 正



朝比奈 千足



神戸文化ホール第九合唱団&神戸フィルハーモニック



老田 裕子
(ソプラノ)



八木 寿子
(アルト)



馬場 清孝
(テノール)



伊藤 正
(バス/合唱指揮)

全席自由

前売2,200円 当日2,500円(税込)

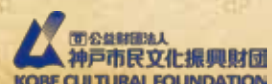
チケット発売所(問合せ先)

チケット発売日 10月9日(月・祝)

神戸文化ホールPG	078-351-3349	北区民センター	078-593-1150
東灘区民センター	078-822-8333	北神区民センター	078-987-3400
葺合文化センター	078-242-0414	須磨区民センター	078-735-7641
生田文化会館	078-382-0861	西区民センター	078-991-8321

主催:(公財)神戸市民文化振興財団

後援:神戸市・神戸市教育委員会



(公財)神戸市民文化振興財団は神戸環境マネジメントシステム(KEMS)の認証を取得し環境保全に努めています。

Ludwig Van
Beethoven

市民の第九

P R O F I L E

指揮 朝比奈 千足 CHITARU ASAHINA CONDUCTOR

幼少より神戸市内に在住、県立神戸高校を経て慶応義塾大学法学部に入学。同大学卒業後ベルリン国立高等音楽学校（現芸術大学）を卒業後、クラリネットの独奏者としてデビュー。大阪フィルハーモニー交響楽団などでソリストとして演奏する。1976年からベルリン国立歌劇場の音楽監督スウィットナーの指揮助手を務め、当時の東ドイツのズール交響楽団を指揮して指揮者としてもデビューを果たす。東京都交響楽団を指揮して日本でデビューした後、新日本フィルハーモニー、大阪フィル、京都市交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢など全国各地において本格的な指揮活動を展開する。

1979年に神戸市のオーケストラ設立計画に参画し、神戸フィルハーモニックの結団と同時に、音楽監督および常任指揮者となる。その後も東ドイツの各オーケストラに度々招かれて客演指揮をしている。1991年よりオーストラリア・クイーンズランドフィルハーモニーの指揮者に就任し、このオケの日本公演旅行を実現させて神戸フィルとの競演も成功させる。2009年神戸市より文化賞を受ける。2015年オーストラリア政府よりオーストラリア名誉勲章を授与される。

ソプラノ 老田 裕子 YUKO OITA SOPRANO

大阪音楽大学大学院歌曲研究室修了。オペラでは「ドン・ジョヴァンニ」、「魔笛」、「フィガロの結婚」、「椿姫」等で、主要な役柄を透明感のある声を生かし好演する。また、バッハ「マタイ受難曲」など宗教曲のソリストとしても活躍している。第73回日本音楽コンクール歌曲部門入選、飯塚音楽新人コンクール第1位、第9回松方ホール音楽賞大賞、2007年度神戸市文化奨励賞、2010年度兵庫県芸術文化奨励賞、2012年度文化庁芸術祭音楽部門新人賞を受賞。同志社女子大学、武庫川女子大学非常勤講師、神戸市混声合唱団団員、関西二期会会員

アルト 八木 寿子 HISAKO YAGI ALTO

福岡教育大学卒業、京都市立芸術大学大学院を首席にて修了。「フィガロの結婚」「アイダ」「カヴァレリア・ルスティカーナ」「ヘンゼルとグレーテル」などのオペラや、ヘンデル「メサイア」、モーツァルト「レクイエム」、ドヴォルザーク「スターバト・マーテル」など多くの宗教曲、ベートーヴェン「第九」、マーラー「復活」などでもソリストとして出演。第25回飯塚新人音楽コンクール第2位、第17回友愛ドイツ歌曲コンクール第1位、第9回東京音楽コンクール第1位、第81回日本音楽コンクール受賞多数。現在、神戸市混声合唱団団員、京都女子大学非常勤講師

テノール 馬場 清孝 KIYOTAKA BAMBA TENOR

大阪音楽大学音楽学部声学科卒業。同大学院オペラ研究室修了。田原祥一郎、畑儀文各氏に師事。1991年イタリアミラノに留学。マリエツァ・アダニー、ダンテ・マツォーラ、ジャンフランカ・オスティエーニ各氏に師事。1994年帰国。「ドン・ジョヴァンニ」「ドン・ジョヴァンニ」、「リゴレット」マントヴァ公爵、「ファウスト」ファウスト、ベートーヴェン「第九」、ヘンデル「メサイア」等に出演。恵まれた体格を活かしての歌唱は高く評価され、今後の活躍が最も期待される精鋭のテノールである。現在、関西二期会理事、神戸市混声合唱団団員、相愛大学講師。

バス / 合唱指揮 伊藤 正 TADASHI ITO BASS / Choir conductor

ミラノ・ヴェルディ音楽院卒業。1984年度国際ロータリー財団奨学生。オペラでは、1982年9月九州オペラフェスティバルでデビュー。ミラノグローヴォテレビ局制作の「フィガロの結婚」のフィガロ役等に出演し、好評を得る。帰国後、関西二期会他で、数多くのオペラに出演。また「第九」「メサイア」「天地創造」のソリストとしても活躍。大阪フィルハーモニー交響楽団定期演奏会に出演。ヴォイストレーニングおよび歌唱指導には定評があり、幅広い年齢層から支持を得ている。1991年度フランス音楽コンクール声楽第2位受賞。関西二期会会員。神戸にて音楽創作工房ムジカヴィエヴァ主宰。

管弦楽 神戸フィルハーモニック Orchestral music

神戸市民自身のオーケストラを持ちたいという強い要望に応えるべく、1979年4月芥川也寸志、朝比奈隆、井植貞雄、砂野仁の各氏をはじめとする多くの文化人や実業家によって、その支援母体となる「神戸市交響楽協会」が設立され、同年6月「神戸フィルハーモニック」が発足した。1980年1月のデビューコンサート以来毎年定期的に演奏会を重ね、現在は年2回の定期演奏会とニューイヤーコンサートを開催するほかにも地域に根差した活動を行なう。1997年神戸市文化活動功労賞を受賞。本年でデビュー37周年を迎えます。

合唱 神戸文化ホール第九合唱団 Chorus

合唱経験初心者から、第九を何回も歌ったことがある経験者までが「神戸文化ホールで第九を歌おう！」という熱い想いのもと、市内7つの区民センターで練習を重ね、結成した混声合唱団です。初心者コースは全20回、経験者コースは全12回の練習を経て、本番に挑みます。また、「第九」の合唱以外の活動として、本年も6月に東灘区民センターうはらホールでの「みんなでハレルヤ!2」コンサートに出演するなど、レベルアップに向けて精力的に研鑽を重ねています。

神戸市民文化振興財団
ホームページ

